

韓国・湖西大学 月例報告書（9月分）

留学先：湖西大学

氏名：竹本美羽

<授業について>

9月に入り、授業が始まりました。私は専攻の授業を二つ、韓国語の授業を二つ受けています。専攻の授業は留学前に、どの授業をとりたいか湖西大学の担当の方が聞いてくださり、自分で選びました。韓国語の授業は自分の韓国語のレベルに合わせて、受けています。専攻は文化映像学部というところですが、日本で学んでいたこととは全く違うので専門的な用語や内容が出てくると難しいです。専攻の「文化企画入門」という授業は、文化外交という観点から文化が国のイメージ形成にどのように作用しているか・文化と外交の関係性を学んでいて、とても興味深いです。授業中難しい韓国語が出てくることも多いですが、そのような時はすぐに調べ、自分でしっかりと理解するようにしています。韓国語の授業は基本的な文法・単語の勉強、韓国の生活文化などを学んでいます。TOPIK3級くらいのレベルの授業なので、しっかりと受ければ十分に理解できます。私は授業が1日一コマ、木曜日が全休なので一週間のうちに暇な時間が本当に多いです。今は寮でのんびりしていることが多いので、これから図書館で勉強をしたり韓国人の友達に会ったりとアクティブに過ごせるようにし

たいです。

<EMC・バディプログラムについて>

9月の二週目くらいから EMC とバディプログラムが始まりました。EMC は日本語を学びたい韓国人の学生に対して、週に一回 2 時間ほど日本語を教える活動をしています。これは賃金が発生するか



つ、韓国人の学生と会って色々な話ができる良い機会なので私も毎週楽しみにしています。日本語を教えると言っても難しいことはせず、日本のアニメやドラマ、音楽の話や文化の違いを話しているので自分も勉強になっています。バディプログラムは外国人学生 2 人と韓国人学生 2 人がグループになり、週に一回集まって色々な活動をするものです。主に韓国語で会話をするので、喋る力を伸ばすにはとっておきの機会であり、毎週自由に活動しているのでとても楽しいです。今まで様々な韓国人の学生と話をして思ったことは、韓国では日本のアニメや音楽の人気の高いことや日本に旅行に行ったことがある人が多いことです。また日本の化粧品を使っている人も何人かいて、日本と韓国はお互いに良い文化を楽しんでいるのだなと思いました。文化は人々や国々の難しい壁を乗り越える力があるのだなとひしひしと感じています。私も日本・韓国の文化を人と繋がるツールとしていけるように、様々な文化を学び大切にし

ていきたいです。

<生活について>

友人と大学付近だけでなく少し離れた街の方に遊びに行きました。おしゃれなご飯屋さんやカフェ、洋服のお店がたくさんあって歩いているだけでも楽しかったです。そこまでは学校のシャトルバスに乗れば安く街の方までいけるので便利です。



平日はたまに韓国人の友達と一緒に昼ご飯を食べたりします。学校の近くにある麺屋さんの豚骨ラーメンが美味しくてよく食べています。

大学は山の中にあるので毎日空気が澄んでいて、自然を感じることができ、散歩をすると心地よいです。最近は朝晩が肌寒く、冬の香りを感じています。体調の変化には気をつけて過ごしていきたいです。

<おわりに>

韓国に来てから一ヶ月が経ち、だいぶ生活に慣れてきました。韓国語に関しては自分の思いを伝える力が足りていないと日々感じています。これからもっと韓国人の友達と話をし、スラスラ喋ることができるように頑張っていきたいです。10月に

は中間試験があるので、時間を有効活用して良い結果を残せるように勉強していきたいです。

毎日韓国語の勉強をする、色々なことに挑戦してみる、規則正しい生活を送るなどを目標に10月も楽しく過ごしていきたいです。